業務契約書（会計事務所委託契約書）

税理士　○○△△（以下「甲」という）と、株式会社○○会計事務所（以下「乙」という）は、甲の税理士業務（税理士法第２条に規定する業務をいう）に関連して発生する会計業務について、以下の契約の通り乙に委託する。

第１条（乙が行う甲からの受託業務の範囲）

乙は、甲が甲の関与先から受託した税理士業務に関連して発生する決算書の作成などの会計業務について受託する。

第２条（甲の監督と責任）

　甲は、乙に委託した業務について、常に税理士法の規定に従い指導監督するものとし、その業務によって生ずる一切の責任を負う。

第３条（甲が乙に支払う委託報酬）

１　甲は、乙に対して委託業務の報酬として、月額○○○○円を支払う。

２　税理士業務関連報酬のうち、乙の機械や諸設備、人員を使用したときは、甲乙間で協議の上、収入金額を決定する。

３　甲の関与先が業績不振等の理由により前項収入金額が回収不能になったこと、並びに報酬金額の改訂等により甲の収入金額が変動した場合には変動後の金額による。

第４条（その他の事項）

１　この契約に定めない事項が生じた場合及び、この契約の条項に疑義が生じた場合には、甲、乙協議の上、この契約書を改訂するなどして対処し解決する。

２　本契約の期間はあらかじめ定めない。

ただし、状況の変化に合わせて甲、乙の合意により協議改訂する。

　以上の通り契約が成立したので、本書２通を作成し、甲乙各々記名押印の上、各自１通を保管する。

令和　　年　　月　　日

住所

（甲）税理士　　○○　△△

住所

（乙）株式会社　○○会計事務所

代表取締役　○○　△△